

何でも言って!! みんなの願い・想い

町民の声



子育て世代が住みたい町づくり、若者が活躍できる町づくり、「牧場の朝の町」など鏡石の良さをさらに発信してください。



「地震の被害を想定出来る地震情報マップ」の作成を提案します。建物倒壊などの被害が、最小限で済むと考えられます。



役員職員の方にお願います。庁舎内の雰囲気は暗いです。もっと元気に明るくしたいです。



町の中心ばかりに施設をつくるのではなく、パランスの取れた町づくりを望んでいます。

何をしてほしい
どんな「まち」にしてほしい

町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。多くの声をお待ちしています。

～ 原稿内容についてお願い ～

- ① テーマを決めて、50文字以内でお願いします。
- ② 住所、氏名、年齢、電話番号を必ず明記してください。
- ③ 広報広聴常任委員会の委員が、原稿内容を詳しく聞き取りに訪問する場合があります。
- ④ 掲載が決まったときには、写真を掲載する場合があります。
- ⑤ 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容は、ご遠慮願います。



スマートフォン
はコチラ

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局 〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110
☆郵送、持参のほかに、町ホームページからも投稿できます。 URL / www.town.kagamiishi.fukushima.jp/

編集後記

就任後に起きた東日本大震災から、激動の12年間の町政を担い、任期を満了された遠藤栄作前町長、大変ご苦労様でした。

そして、新たに就任された木賊正男新町長には、成田地区の遊水地計画や新型コロナウイルス感染症対策等、数多くの困難があろうかと思われま。議会も、新しく加わった2名の議員と共に、よりよい町づくりに進んで行く所存です。今後も、見やすく、わかりやすい紙面を心がけ、町民の皆様の声を元に、町の問題点を執行側と解決していきたいと思えます。

発行責任者
議長 古川 文雄

広報広聴常任委員会
委員長 角田 真美
副委員長 小林 政次
委員 畑 幸一
委員 橋本 喜一
委員 菊地 洋
委員 渡辺 定己

No. 185
令和4年8月
発行 福島県鏡石町議会
編集 広報広聴常任委員会
〒969-0492 福島県岩手郡鏡石町
不時沼345
電話0248(62) 2110
印刷 (株) 永山印刷

かがみいし 議会だより

「未来へつなぐずっと安心 みんな元気に“進”かがみいし」
「鏡石町第6次総合計画の将来像」

第12回定例会	2～4ページ
審議の結果	5～6ページ
一般質問	7～9ページ
町民の声	10ページ



認定こども園こどもの杜岡ノ内幼稚園の園児たち（新園舎の前で）

4回目の新型コロナワクチン接種経費など 9,057万円の増額補正予算を可決

第12回鏡石町議会定例会は、6月13日（月）から17日（金）までの5日間の会期で開催し、補正予算や条例改正、工事請負契約など、35件の案を審議しました。また、一般質問は6月14日（火）に行われ、2名の議員が登壇し、成田地区遊水地計画など、多岐にわたる行政課題について、執行側と討論しました。



議案など全35件審議

今回の定例会では、専決処分（※1）などの報告案件17件、条例改正や補正予算などの議案7件、議員発議1件、請願・陳情7件、意見書案3件の計35件が審議されました。

報告案件17件承認

報告案件は、条例改正や補正予算などの専決処分10件のほか、令和3年度事業の継続費、繰越明許費7件が報告され、17件全てが承認されました。

専決処分の内容は、令和3年度末の税条例及び国民健康保険税条例の一部改正や今年3月に発生した福島県沖地震への応急対応予算年度末における各会計の整理予算になります。

また、繰越事業の内容は、排水路整備事業、新型コロナウィルスワクチン接種体制確保事業、道路建設に伴

う社会資本整備総合交付金事業などになります。

※1「専決処分」って何？

「専決処分」とは、議会が議決すべき案件について、町長が議会に代わってこれを処分することです。緊急のため議会を招集する余裕がない場合など、行政運営の遅れを防ぐために行われます。専決処分をした案件は、議会へ報告し、承認を求めます。町では、災害復旧のための応急措置や年度末における予算整理等の際に専決処分が行われています。

令和4年度の各会計補正予算が可決

令和4年度一般会計補正予算では、コロナ禍や世界情勢不安による物価高騰対策としての学校給食費の一部補助や住民税非課税世帯への臨時特別給付金の支給、4回目の新型コロナワクチン接種経費など9,057

令和4年度一般会計の主な補正予算

・住民税非課税世帯臨時特別給付金（1世帯10万円の給付）	2,000万円
・低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（児童1人あたり5万円の給付）	900万円
・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保関連（4回目接種などの経費）	2,772万円
・風評に打ち勝つ園芸産地競争力強化事業（生産体制強化支援への補助）	763万円
・小中学校給食費負担軽減補助金（コロナ禍物価高騰への対応）	260万円

万円の増額補正が可決されました。一般会計以外の令和4年度補正予算では、3つの会計の補正予算が可決されました。内容は、国民健康保険特別会計が税額変更による補正、駅東第1土地区画整理事業特別会計が国庫補助金の内示による財源組替補正、上水道事業会計が鏡石浄水場の通水イベント経費による増額補正になります。

請願2件・陳情3件を採択

今定例会には、請願2件、陳情5件が提出され、総務文教常任委員会（菊地洋委員長）に付託されました。

請願第1号「交通弱者への対応策に関する請願書」及び請願第2号「鏡石町民プール『すいすい』への送迎車の運行再開に関する請願書」の2件については、付託された総務文教常任委員会の審議で2件とも採択すべきと決定し、本会議でも、2件とも全会一致で採択されました。

陳情第16号「女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情」は、総務文教常任委員会の審議で採択すべきと決定し、本会議においても全会一致で採択されました。

陳情第17号「国民の祝日『海の日』を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情」は、総務文教常任委員会の審議で不採択と

決定し、本会議においても不採択となりました。

陳情第18号「沖繩を『捨て石』にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情」は、総務文教常任委員会の審議で継続審査と決定し、本会議においても継続審査となりました。

陳情第19号「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める陳情書」は、総務文教常任委員会の審議で採択すべきと決定し、本会議においても全会一致で採択されました。

陳情第20号「地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書」は、総務文教常任委員会の審議で採択すべきと決定し、本会議においても全会一致で採択されました。

なお、採択された陳情3件については、追加議案として、意見書案第13号、第14号、第15号が審議され、いずれも全会一致で可決しました。

工事請負契約2件を可決



6月16日に開催された総務文教常任委員会

今定例会では、地方自治法に基づき議会の議決が必要となる工事請負契約2件が審議され、いずれも可決されました。

1件目は、「高速道路跨道町道橋修繕工事（平林橋・五斗時橋）」で、契約額1億4,740万円、契約先は、（株）小野工業所になります。

2件目は、「鏡石駅東第1土地区画整理事業5号緑地（調整池）第2期工事」で、契約額9,449万円、契約先は、（株）渡辺建設になります。

成田地区遊水地整備事業調査特別委員会が議員発議で設置

6月17日（金）の本会議最終日に、議員提出議案が審議されました。

内容は、「鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会」の設置を求めるもので、提出者は、吉田孝司議員です。

本議案は、賛成多数で可決、たたちに第1回目となる特別委員会が開催され、委員長に、吉田孝司議員、副委員長に、円谷寛議員が選任されました。

特別委員会は、国による「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」の一環として、成田地区において計画されている遊水地整備事業に関する必要となる事項を調査することが目的となります。なお、特別委員会は、議長を除く議員11名で構成され、議会閉会中も随時、調査を行うことになりました。

トピックス

6月に開催された第12回議会定例会が、遠藤栄作前町長の任期最後の定例会となりました。

遠藤前町長は、平成22年6月24日に就任されて以降、3期12年に渡り町政の舵取り役を担ってきました。本当にお疲れ様でした。



任期最後の定例会となった遠藤前町長

国民健康保険税条例の一部改正

今定例会では、鏡石町国民健康保険税条例の一部が改正されました。

内容は、被保険者の所得の税率を改正するもので、今年度から適用になります。

第12回定例会 審議の結果

◎提出議案35件(報告17件、条例改正1件、契約締結2件、補正予算4件、議員発議1件、請願・陳情7件、意見書案3件)

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
報告第49号	鏡石町税条例等の一部を改正する条例の制定 (年度末における税制改正に伴う条例改正)	承認
報告第50号	鏡石町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 (基礎課税額の上限額の改正)	承認
報告第51号	令和3年度鏡石町一般会計補正予算(第11号) (令和4年福島県沖地震に伴う応急工事など1,000千円の増額補正)	承認
報告第52号	令和3年度鏡石町一般会計補正予算(第12号) (年度末における事業確定に伴う整理予算で404,580千円の減額補正)	承認
報告第53号	令和3年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (年度末における事業確定に伴う整理予算で96,685千円の減額補正)	承認
報告第54号	令和3年度鏡石町介護保険特別会計補正予算(第4号) (年度末における事業確定に伴う整理予算で43,243千円の減額補正)	承認
報告第55号	令和3年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第5号) (年度末における事業確定に伴う整理予算で10,122千円の減額補正)	承認
報告第56号	令和3年度鏡石町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号) (年度末における事業確定に伴う整理予算で12,258千円の減額補正)	承認
報告第57号	令和3年度鏡石町農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号) (年度末における事業確定に伴う整理予算で2,901千円の減額補正)	承認
報告第58号	令和4年度鏡石町一般会計補正予算(第1号) (令和4年福島県沖地震に伴う被災住宅修理支援など37,950千円の増額補正)	承認
報告第59号	鏡石町一般会計継続費繰越計算書について (健康福祉センター建設事業や第二小学校整備事業の継続費の翌年度繰越)	承認
報告第60号	鏡石町公共下水道事業特別会計継続費繰越計算書について (地方公営企業法適用事業の継続費の翌年度繰越)	承認
報告第61号	鏡石町農業集落排水事業特別会計継続費繰越計算書について (地方公営企業法適用事業の継続費の翌年度繰越)	承認
報告第62号	鏡石町上水道事業会計継続費繰越計算書について (第5次拡張事業鏡石浄水場建設工事の継続費の翌年度繰越)	承認
報告第63号	鏡石町一般会計繰越明許費繰越計算書について (道路建設に係る社会資本整備総合交付金事業などの翌年度繰越)	承認
報告第64号	鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について (駅東第1土地区画整理事業の翌年度繰越)	承認
報告第65号	鏡石町上水道事業会計予算繰越計算書について (第5次拡張事業などの翌年度繰越)	承認
議案第234号	鏡石町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (被保険者の所得確定に伴う国民健康保険税の税率改正)	可決
議案第235号	高速道路跨道町道橋修繕工事(平林橋・五斗新橋)請負契約の締結について (高速道路跨道町道橋修繕工事147,400千円の請負契約の締結)	可決
議案第236号	鏡石駅東第1土地区画整理事業5号緑地(調整池)第2期工事請負契約の締結について (鏡石駅東第1土地区画整理事業5号緑地工事94,490千円の請負契約の締結)	可決
議案第237号	令和4年度鏡石町一般会計補正予算(第2号) (新型コロナウイルスワクチン接種関係経費や小中学校給食費負担軽減補助金など90,566千円の増額補正)	可決
議案第238号	令和4年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (国民健康保険税の税率変更に伴う予算調整)	可決
議案第239号	令和4年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) (社会資本整備総合交付金(国庫補助金)の内示による財源組替)	可決
議案第240号	令和4年度鏡石町上水道事業会計補正予算(第1号) (鏡石浄水場の通水イベント関連経費など3,300千円の増額補正)	可決

遊水地予定地を現地調査

＜産業厚生常任委員会＞



成田地区を現地視察

6月16日(木)に、産業厚生常任委員会(大河原正雄委員長)が開催され、阿武隈川上流遊水地群整備事業について、鏡石町の遊水地予定区域の現地視察を行いました。
委員6名は、国が作成した資料を基に遊水地群整備事業について担当課から説明を受け、現地調査を行い、現在の状況と今後の予定について確認しました。
その他、6月2日に発生した降ひょう被害についても、被害を受けた果樹園を視察しました。

さらなる議会の活性化に向けて

＜議会運営委員会研修報告＞

タブレット活用の状況を視察研修

議会運営委員会(橋本喜一委員長)では、7月5日(火)と6日(水)の2日間、茨城県笠間市議会及び栃木県矢板市議会を訪問しました。
今回の視察研修では、ICTを活用した議会運営をメインテーマとし、タブレットを活用した会議の方法や取り組みについて調査しました。
笠間市議会では、紙で配付していた各種資料などを電子データ化し、基本的にペーパーレスで議会運営を行っていました。また、文書共有システムと相互接続のためのコミュニケーションツールが導入されており、円滑な議会運営が行われていました。
その他、改修された対面式議場の見学をしながら、バリアフリーや開かれた議会への取り組みについても意見交換しました。



笠間市議会での視察研修

矢板市議会でも、個人情報が含まれる書類等以外については、原則ペーパーレスで会議資料が作成されています。カレンダープリでの共有やメールを使い、今まで郵送していた書類を電子データで共有することで、紙や印刷などのコストの削減につながっていました。
議会のICT化を進めることで、議会運営の効率化や迅速化が図られ、「町民に開かれた議会」の実現につながると感じました。



議場で表彰を受ける渡辺定己議員

令和4年6月3日に開催された令和4年度定期総会(福島県町村議会連合会)において表彰された議員への伝達式が、今定例会の開会日に行われました。
この特別功労者表彰は、町村議会議員として20年以上在職した方が対象で、渡辺定己議員が、このたび表彰されたものです。
おめでとうございます。

渡辺定己議員 特別功労者表彰受賞

一般質問

令和4年6月
第12回定例会



2名の議員が町政を問う

一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に問題点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告をします。本会議場での持ち時間は1人40分間で答弁の時間は含みません。8ページから、一般質問の要旨を掲載しましたのでご覧ください。

(紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。)

ページ	質問者(登壇順)	質問事項
8	吉田孝司	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠藤町政12年の総括について ○ 鏡石町成田地区遊水地整備事業について
9	円谷寛	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成田遊水地計画と町の対応策について ○ 駅東開発予定地(準工地区)への工場誘致について ○ 広域消防「鏡石分署」の移転について ○ 成田保健センターの確保について ○ 役場庁舎のバリアフリー化について ○ 町長12年間の政治姿勢と政治倫理について

議会傍聴へお越し下さい

次回の定例会は、9月となります。あなたの目と耳で確かめ、町政に参加しませんか。傍聴を希望される方は、役場庁舎2階の議会事務局事務室までお越し下さい。住所と氏名を書くだけで、どなたでも傍聴できます。

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
発議第6号	鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会の設置について (阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに伴う議会内での特別委員会の設置)	可決
請願第1号	交通弱者への対応策に関する請願書 (交通手段のない交通弱者への支援を求めるもの)	採択
請願第2号	鏡石町民プール「すいすい」への送迎車の運行再開に関する請願書 (町民プールまでの交通手段のない者への支援を求めるもの)	採択
陳情第16号	女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情 (男性用と女性用に区別してトイレを設ける原則維持を求めるもの)	採択
陳情第17号	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情 (海の恩恵に感謝するために「海の日」の固定化を求めるもの)	不採択
陳情第18号	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情 (辺野古新基地建設断念などを求めるもの)	継続審査
陳情第19号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情 (東日本大震災で被災した児童生徒の経済的支援制度の継続を求めるもの)	採択
陳情第20号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書 (増大する地方公共団体の財政需要に見合った財源確保を求めるもの)	採択
意見書案第13号	女性トイレの維持及びその安心安全の確保を求める意見書(案) (陳情第16号採択に伴う意見書)	可決
意見書案第14号	国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書(案) (陳情第19号採択に伴う意見書)	可決
意見書案第15号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書 (陳情第20号採択に伴う意見書)	可決

審議の結果(賛否が分かれたもの)

「○」賛成 「×」反対 「-」採決に加わらない。その他の議案等は全会一致で可決・承認した。

議案等番号	畑幸一	込山靖子	吉田孝司	角田真美	橋本喜一	菊地洋	小林政次	渡辺定己	大河原正雄	今泉文克	円谷寛	古川文雄	審議結果
議案第235号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	可決
議案第240号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	-	可決
発議第6号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	可決

新しい議員を紹介します

令和4年5月29日(日)に行われた町議会議員補欠選挙で、込山靖子氏と吉田孝司氏が当選し、新たに鏡石町議会議員に加わりました。2人の任期は、他の議員と同じ令和5年9月3日までとなります。



こみやま やすこ
2番 込山靖子
1期目 総務文教常任委員



よしだ こうじ
3番 吉田孝司
2期目 産業厚生常任委員



円谷 寛議員

- 成田地区遊水地計画と町の対応策について
- 駅東開発予定地への工場誘致について
- 広域消防「鏡石分署」の移転について
- 成田保健センターの確保について
- 役場庁舎のバリアフリー化について

町長 2回目の県への要望活動として、令和4年6月9日に3町村の首長で県庁に出向き、井出副知事に県及び県土木部に対する要望書を提出した。また、同日渡辺義信県議会議長を訪問して、遊水地整備事業に対する支援と理解を求めたところである。

質 問 遊水地事業は地域の生命と財産を守ると同時に、阿武隈川下流域の各市町村の安全安心のために整備されることから、県においても要望した各項目について前向きに取り組む姿勢を示していた。

質 問 国の提案変更や町としての対応は確立されたのか



吉田孝司議員

- 遠藤町政12年の総括について
- 鏡石町成田地区遊水地整備事業について

遠藤町政12年の総括について

質 問 在籍12年間の総括について自己評価しているか

町長 自己評価130点。1期から3期までの公約と災害の復旧、復興の実現。町の借金返済は財政健全化実質公債費比率を20.7%から8.1%に改善した。基金残高を14億6千万円から33億1千万円に増額させたことなどを根拠とした。

質 問 第6次総合計画における人口ビジョンについて（令和13年度）1万1千5百人とした根拠は何か

総務課長 データをもとに自然動態と社会動態による増減を鑑み、総合計画審議会や議会の特別委員会の意見を頂いて、目標値とした。

成田地区遊水地計画と町の対応策について

質 問 知事への3町村申し入れとその結果について

町長 2回目の県への要望活動として、令和4年6月9日に3町村の首長で県庁に出向き、井出副知事に県及び県土木部に対する要望書を提出した。また、同日渡辺義信県議会議長を訪問して、遊水地整備事業に対する支援と理解を求めたところである。

質 問 遊水地事業は地域の生命と財産を守ると同時に、阿武隈川下流域の各市町村の安全安心のために整備されることから、県においても要望した各項目について前向きに取り組む姿勢を示していた。

質 問 国の提案変更や町としての対応は確立されたのか

健康福祉センターの構想

質 問 健康福祉センターの構想から計画立案、建設開始に至るまでの経過を問う

福祉こども課長 東日本大震災後、復興計画の中で、駅東側の総合的な防災拠点の形成を目的とし、併せて分散化、老朽化した公共公営施設の集約化を図った。災害時には地域の防災拠点機能を備えた施設となる。

質 問 健康福祉センターの利便性向上に向けて今後の課題や方策を問う

福祉こども課長 現在実施している事業と併せて、多くの方に健康・福祉・介護・子育て等について関心を持ってもらえるような新たな事業展開を検討していく。

質 問 町長在任期間中の企業誘致の実績及び努力姿勢について問う

都市建設課長 住宅移転先の整備については、国が直轄で整備する手法が示されたら地元協議会の役員に報告をした。今後の整備については現在のところ確立されていないが、国との役割分担について協議し、早急に移転先の詮索や営農継続のための支援などを進めていきたい。

駅東開発予定地への工場誘致について

質 問 駅東開発予定地（準工業地区）への工場誘致について前進はあったのか

産業課長 誘致について今のところ前進はなく、令和3年度に道路排水計画業務委託を実施し、排水や調整池の調査をしたところである。企業誘致については区画整理事業の進捗と大きく関連していることから、関係課と連携を図りながら推進していきたい。

広域消防「鏡石分署」の移転について

質 問 新しい県道に面した場所に速やかに移転すべきではないか

総務課長 鏡石分署は須賀川地方広域消防組合が管理している施設で築48年が経過しており、組合の計画では令和15年度から3年間で建て替え計画がある。用地については組合と話し合いながら決めていきたい。

成田保健センターについて

質 問 成田保健センターの確保を求める。

総務課長 成田保健センターについては、継続運用を行いながら、地区の拠点施設として用途を転用して活用していく計画である。

工業団地を新たに造成するなどはなかったが、被災企業への減税や国の制度の活用を促すなど立地企業への支援を行ってきた。

町長 工業団地を新たに造成するなどはなかったが、被災企業への減税や国の制度の活用を促すなど立地企業への支援を行ってきた。

質 問 今後の水道事業についての将来性、特に水道料金の改正について問う

上下水道課長 人口減少社会を迎え経営環境は厳しさが見込まれる。公営企業として持続可能な事業運営が求められ、新たな浄水場の維持管理や料金の改定や時期を調査研究して進めて行く。

質 問 職員の綱紀粛正について令和2年の人事口ト賭博事件の原因と顛末の評価は

総務課長 職員11名に懲戒処分、町長・副町長に監督責任として問う

役場庁舎のバリアフリー化について

質 問 役場庁舎にエレベーター設置を真剣に取り組むべき時では。

総務課長 エレベーター設置については、配置スペースや強度・構造上の問題、改修費用や維持管理費用など課題も多い。そのため、建築設備の専門家からも意見をいただきながら、庁舎改築時に向けた検討課題として調査研究を進めたい。

鏡石町成田地区遊水地整備事業について

質 問 整備事業の趣旨及び現段階での進捗状況を問う

都市建設課長 過去の洪水被害の実績範囲を基本として設定したと国からの説明があった。用地交渉や補償の協議は今年夏頃で、買収できた部分から、令和5年度から着手予定と聞いている。

質 問 遊水地整備事業の是非について町長に問う

町長 住民の命と財産を守るためには高台移転が必要であり、国の遊水地整備事業による移転補償を伴う住宅の集団移転が最善の策と考えている。

